

銀杏企画三丁目の掲示板

[トップページへ戻る](#)

Name	アリ	e-mail	
Title			
Message			
<div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%;"></div>			
<input type="button" value="とうこう"/>			

[2117] 障害者自立支援法「延命」法案 衆議院を通過 共産党は反対 2010年11月20日 12時45分

レオンさん e-mail

2010年11月19日(金)「しんぶん赤旗」
 障害者自立支援法「延命」法案
 衆議院を通過
 共産党は反対

障害者に「応益負担」を強いる障害者自立支援法の「延命」につながる法案が18日、衆院本会議で民主、自民、公明などの賛成多数で可決されました。

日本共産党は、法案改正にあたっては「私たち抜きに私たちのことを決めないで」という障害者の思い・原点に立ち返り、違憲訴訟団との基本合意や障がい者制度改革推進会議の議論を尊重するべきであるとして反対しました。

同法案は、新法ができるまでの“つなぎ法案”だとしていますが、難病に対する支援が抜けているなど、自民党政権が出した一部修正案をほぼ丸のみした内容で、時限立法にもなっていません。

http://www.jcp.or.jp/akahata/aik10/2010-11-19/2010111902_01_1.html

……コメント抜きで、紹介しました。

[2116] 「十三人の刺客」 2010年11月20日 12時34分

レオンさん e-mail

最近、「十三人の刺客」(三池崇史監督作品)を観ました。

『十三人の刺客』公式サイト
<http://13assassins.jp/main.html>

[2115] 「リトル・ランボーズ」 2010年11月20日 12時27分

レオンさん e-mail

最近、「リトル・ランボーズ」(ガス・ジェニングス監督作品)を観ました。「リトル・ランボーズ」は、沢木耕太郎の「銀の街から」欄(2010年11月9日『朝日新聞』朝刊)で紹介されていました。「リトル・ランボーズ」は、面白かったです。男の子たちがかわいかったです。本当は彼は幸せではないのだけれど、フランス人の男の子(ジュール・シトリュク)が少しうらやましかったです。

リトル・ランボーズ ～凸凹コンビ、友情の行く末は……
http://doraku.asahi.com/entertainment/movie/review/101117_2.html
 映画『リトル・ランボーズ』オフィシャルサイト
<http://rambows.jp/>

[2114] 確認 2010年11月20日 7時27分

三八さん e-mail

お早う御座います。三八です。

[2113]で私が入力した行政に関する事(上から17行目から19行目まで)は、この掲示板の約款に抵触していませんね。「政治・行政に関しての書き込みは、障がい者問題・精神保健福祉に関するニュースや感想・希望等のみでお願いします」となっています。

言い訳をして誠に済みませんが、入力させて頂きました。

では、失礼致します。

[2113] 昨日のソフトバレーボール大会について 2010年11月19日 15時14分

三八さん e-mail

お久しぶりです。三八です。
 私が現役の頃、お世話になったので投稿します。

結果は「銀杏ミラクルズ」準優勝、「銀杏2010」が3位でした。
 両チーム共、選手の方々は一生懸命にプレイをなさっていました。礼儀もしっかりしていました。そして、私の頃よりもレベルが上がっていました。

「銀杏ミラクルズ」はサービスポイントが多かったですが、ラリーも続き、必死になってボールを追いかけていました。予選1位で通過しましたが、決勝戦では残念でした。しかし、準優勝おめでとう御座います。
 「銀杏2010」はレシーブ・トス・アタックが常時出来ていました。私がセッターをしていた頃より皆様、上手にトスを上げていました。ブロックポイントも有り、ネット際の処置も流石でした。「ドドンパ荻窪」戦の直後に「八王子7」との試合が有りました。ぎりぎりまで追い詰めたのですが、惜敗しました。このまま向上すれば来年の1月の都大会(全国大会の出場を決定)に向けて期待出来ると思いました。
 私も応援のしがいがありました。関係者の皆様、誠にご苦勞様でした。

此処で話は変わりますが、レオンさん。自立支援法を改正して総合福祉法が有力視されているみたいですね。午前中の国会中継で聞きました。若し、これがこの掲示板の約款に抵触したら誠に済みません。

最後に、皆様のご健勝と「古豪銀杏企画の復活」を念じます。

[2112] 自立支援法「延命」案可決 共産・社民は反対 2010年11月18日 19時40分

レオンさん e-mail

2010年11月18日(木)「しんぶん赤旗」
 自立支援法「延命」案可決
 衆院委で審議抜き 共産党は反対

「私たち抜きに私たちのことを決めないで」—障害者の叫びをよそに、障害の重い人ほど負担が重くなる障害者自立支援法を「延命」することにつながる法案が17日の衆院厚生労働委員会で審議抜きで採決・可決されました。日本共産党は反対しました。

賛成したのは、民主、自民、公明、みんなの各党。社民党は反対しました。

同法案は新法ができるまでの“つなぎ法案”だとしていますが、難病に対する支援が抜けているなど、自民党政権が出した一部修正案をほぼ丸のみした内容で、時限立法にもなっていません。前回の通常国会で衆院では民主、自民、公明などの賛成多数で可決。参院の委員会でも可決されましたが、障害者らの批判が高まる中、廃案になっていました。

日本共産党の高橋ちづ子議員は、採決に先立つ意見表明を行い、法案改正にあたっては「私たち抜きに私たちのことを決めないで」という障害者の思い、原点に立ち返るべきだと強調。違憲訴訟団との基本合意や障がい者制度改革推進会議の議論を尊重すべきであると述べ、法案提出の断念を求めました。

http://www.jcp.or.jp/akahata/aik10/2010-11-18/2010111801_04_1.html

……コメント抜きで、紹介しました。

[2110] 「改正」法案の提出やめよ 自立支援法「延命だ」 障害者ら抗議の国会要請
 ② 2010年11月17日 22時15分

レオンさん e-mail

37歳の次男が重度の障害を持ち入所施設で暮らしている女性は「昨年10月の大フォーラムで長妻昭厚生労働相(当時)が自立支援法の廃止を明言したときは、涙が出るくらいうれしかった。それなのになぜ、同法を延命させる法案を出すのか」と話し、「引き続き運動を強めたい」と決意しました。

要望書は、(1)「改正」法案の提出をただちにやめる手だてをとること(2)応益負担制度の速やかな廃止(3)障がい者制度改革推進会議総合福祉部会が提出した「四つの当面の課題」を予算措置や政省令などの見直しで実現すること—を求めています。

四つの当面の課題 障がい者制度改革推進会議総合福祉部会が6月7日、同推進会議に提出した当面の課題とは、(1)利用者負担の見直し(2)法の対象となる障害の範囲の見直し(3)地域での自立した暮らしのための支援の充実(4)新法作成準備のための予算措置—です。

……コメント抜きで、紹介しました。

[2109] 「改正」法案の提出やめよ 自立支援法「延命だ」 障害者ら抗議の国会要請
① 2010年11月17日 22時13分

レオンさん e-mail

2010年11月17日(水)「しんぶん赤旗」
「改正」法案の提出やめよ
自立支援法「延命だ」
障害者ら抗議の国会要請

障害者自立支援法の「延命」につながる「改正」法案を急ぎよ、今国会に提出する動きが出ている中、全国の共同作業所をつくる、きょうされん(西村直理事長)は16日、衆参両院の厚生労働委員会の委員に対し、同案の提出をやめるよう要請しました。

やまびこ第2作業所(東京都練馬区)の職員は、議員に対し「私たちの作業所では、妻の収入があるからと、いまだに1割負担を強いられている人がいます。生活はゆとりなく、どうにかやりくりしているようです」と実態を告発。「応益負担の仕組みを残した法案は、提出しないで」と訴えました。

自立支援法違憲訴訟の元原告の一人は「今回出されようとしている法案は、当事者ぬきでつくられた。前回の通常国会のときと同じことを繰り返そうとしている」と怒りをあらわにしました。

[2107] 選手のみなさん、応援のみなさん、がんばってください！！ 2010年11月16日 19時38分

ブルーアイズさん e-mail

こんばんは。ブルーアイズです。

いよいよ木曜日は東京都のバレーボール大会本番ですね。
銀杏2010、銀杏ミラクルズともにがんばって
今までの練習でつちかった力を思う存分発揮してください。

ぜひ両チームとも金色のメダルを勝ち取ってください。
応援のみなさんも応援のほう、がんばってください。

私は仕事のほうがあり、応援にはいけませんがかげながら応援しています。
ぜひとも熱戦を期待しております。

[2106] ブッシュ前大統領が回顧録 2010年11月13日 19時52分

レオンさん e-mail

2010年11月11日(木)「しんぶん赤旗」
イラク戦争二つの間違い
ブッシュ前大統領が回顧録

【ワシントン＝西村央】ブッシュ前大統領の回顧録『決断の瞬間』が9日発刊されました。同氏は、在任中に開始した二つの戦争について、イラクでは「二つの間違いをした」、アフガニスタンでは「国づくりの準備ができていなかった」と述懐。9・11米同時テロ容疑者に対し、人権団体から拷問にあたると非難されている「水責め」などの「取り調べ強化」も許可していたことも明らかにしました。

同氏は、イラク戦争が早期に終結しなかった主要原因は、「サダム・フセイン体制を崩壊させた後に、(米軍)駐留規模を縮小したこと」だとし、軍事強硬策にこだわる姿勢を示しました。一方で、「イラクが大量破壊兵器を所有しているとの情報の誤り」をあげ、戦争に大義がなかったことを認めました。

アフガンでは、「タリバンは依然として活力を保ち、アフガン政府は国土全体を統治するのに苦闘している」と、米軍の侵攻から9年近くたった今も事態に大きな変化がないと指摘。そのうえで「米国政府には(アフガンの)国家づくりについての準備がなかった」と非を認めています。

ブッシュ氏は、9・11テロ容疑者の尋問で、「水責め」を含む「尋問手法の強化」を、当時の中央情報局(CIA)長官が許可を求めてきた際には、「まったく、その通りだ」と承認したと記述。9・11事件以後に拘束したテロ容疑者数千人のうち約100人をCIAの尋問に送ったことにもふれ、「その3分の1には強化した(尋問)手法を使い、水責めも3例あった」と書いています。

http://www.jcp.or.jp/akahata/aik10/2010-11-11/2010111107_01_1.html

……コメント抜きで、紹介しました。

まえのページ

あたらしいページ

パスワード

削除番号

2117

記事削除

powered by **au one**
NET